

広がる

居場所づくり 冬休みにチャレンジ!!

食事、学習、団らん。子ども達が放課後や休日に安心して過ごせる「居場所」づくりが各地域で進められています。淀川区では、昨年10月に大阪大学の森栗教授を講師に招き「子どもの居場所づくり講演会」を開催しました。そして、その講演会のワークショップで『居場所づくり宣言』を掲げた地域が、さっそく冬休みにチャレンジされました。

森栗教授のコメント

戦前、大阪の長屋では、男も女も遅くまで働き、子どもには、長屋のみんなが声をかけ、時にはご飯まで食べさせた。現代は、戦前に近い。遅くまで働く両親、頑張るシングルマザー…。違うのは、長屋の温かい関係が見えなくなったこと。
親も子どもも孤立し、必死で生きている。夜8時まで、街頭で親を待つ児童。我慢していてもお腹は減る。
そんな児童に、遅くまで働くお母さんに、淀川区では、声をかけようとする人が増えてきた。子ども食堂、宿題カフェ…。やっぱり、大阪人はすばらしい。

大阪大学
COデザインセンター
森栗茂一教授



漢字は仕組みから覚えると良いかもね。
「動く」は「人」が「動く」でしょ。

野中地域

野中福祉会館で「子ども宿題広場」と題して開催され、小学校4～6年生の子ども達が冬休みの宿題を持ち寄りしました。「参加ゼロも覚悟でやってみた。今後は地元の若者(学生)をもっと巻き込みたい」と、企画された小澤さん。勉強をサポートするのは、地元出身の木村さん。



新東三国地域

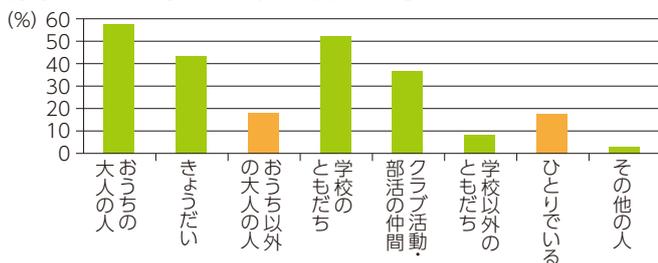
小学校の生涯学習ルームを利用して「冬休みスペシャル企画 阪大生がやって来る!」と題して小学生を対象に開催されました。子ども達は大学生のお兄さんお姉さんにあつという間に打ち解けて、勉強をしっかりと教わった後は、グラウンドでいっぱい遊んでもらいました。

子どもの生活に関する実態調査

平成28年6～7月に行った「大阪市子どもの生活に関する実態調査」では、ふだん(月～金曜日)の放課後は、おうち以外の大人と過ごす子どもや、一人で過ごす子どもがともに2割弱程度存在していました。

■ふだん(月～金曜日)の放課後、誰と過ごしますか?

(小学校5年生・中学校2年生) ※複数回答可



大阪市子どもの生活に関する実態調査 [検索](#)

子ども未来輝き事業 受講生を募集します!!

無料で学べる
チャンスです!

学校の授業で分からないところ、苦手なところなどを一人ひとりの学力にあった個別型の指導でサポートします。高校入学、卒業をめざし、将来の自分の夢をかなえる選択肢をふやしましょう!

実施期間 平成29年4月～平成30年3月 週に1回2時間程度

対象 淀川区内の生活保護受給世帯、就学援助対象世帯等(市民税非課税世帯、児童扶養手当受給世帯等)の小学生・中学生

定員 42名(申込多数選考) **参加費** 無料

場所 区民センターなど

申込 2月1日(水)～28日(火) 区役所3階(学習相談担当)

問合せ 保健福祉課3階32番 **☎6308-9857**

区政会議通信 vol.4 ～12月1日開催 平成28年度第2回区政会議レポート～

議題 平成29年度淀川区の区政運営について〔区運営方針(素案)、区関連予算、子どもの貧困対策〕 など

主な意見と区役所の回答

◎意見

子ども未来輝き事業をはじめとする子どもの貧困対策において、子ども食堂など、子どもの居場所等は把握しているのか? また、それら施設との連携は?

◎回答

現在、区内の子どもの居場所等の情報収集を図っているところです。7月に市内全域で実施した子どもの生活に関する実態調査結果もふまえ、子どもの貧困対策プロジェクトチームを立上げ、区役所全体で対策に取り組んでまいります。



◎意見

“よど☆エコ回収”の進捗状況と平成29年度の計画は?

◎回答

平成28年度末で区内18地域中11地域が実施となる予定です。また環境局が奨励金の上限額を上げたことから、平成29年度においては、環境局の制度を活用するとともに、当初活動支援金は継続し、残り7地域の実施を推進してまいります。



対応しました

英語交流事業の一つとして区役所と区内の2小学校で開催している英語講座は、各開催場所から遠い地域の子どもたちが参加しにくい。開催場所を増やし、各小学校、または中学校下単位で行えないか。(平成28年度第1回教育・子育て部会)

平成29年度は、各中学校下に1小学校での開催と、新たなプログラムでの実施を計画しています。

「区政会議で取り上げてほしいテーマ」を募集中です。詳しくは [淀川区 区政会議](#) [検索](#)